

## ADAPT RU - 842 - CLR

## 特長

- ・真空注型することにより、透明で高品質なウレタンゴムを作ることができます。
- ・調整剤(RU-842C)を添加することにより、自由にゴム硬度30～90°の成形品を得ることができます。

## 用途

電気,自動車,航空機,精密機器,医療機器などの試作,少量生産用ゴム製品の成形品。

## 性状

品名	主剤	硬化剤	調整剤	備考
	RU - 842A - CLR	RU - 842B	RU - 842C	
外観	透明液状	淡黄色透明液状	透明液状	
組成	変性ポリオール	MDIプレポリマー	変性ポリオール	
粘度(25 )	700mPa・s	40 mPa・s	420mPa・s	B型粘度計
比重(25 )	0.99	1.16	1.03	比重カップ
混合比(重量)	100	100	0～300	
可使用時間	20～25 / 100gスケール / 5～6分			A:B:C = 100:100:0
硬度及び 脱型可能時間	Type-A = 90° (A:B:C = 100:100:0)		60 / 90分	
	Type-A = 80° (A:B:C = 100:100:20)			
	Type-A = 70° (A:B:C = 100:100:50)			
	Type-A = 60° (A:B:C = 100:100:80)			
	Type-A = 50° (A:B:C = 100:100:150)			
	Type-A = 40° (A:B:C = 100:100:220)			
	Type-A = 30° (A:B:C = 100:100:300)		60 / 120分	
硬化条件	20～25 / 2日			



# ADAPT ( Polyurethane resin )

TS-U026-RU-842-CLR ( 2/4 )

## 硬化特性

混合比(A:B:C=)		100:100:0	100:100:20	100:100:50	100:100:80	100:100:150	100:100:220	100:100:300
硬 度	Type-A	90	80	70	60	50	40	30
比 重	-	1.10 ~ 1.15	1.10 ~ 1.15	1.08 ~ 1.13	1.08 ~ 1.13	1.07 ~ 1.12	1.06 ~ 1.11	1.05 ~ 1.10
引 張 強 さ	MPa	15.5	9.7	5.8	3.7	2.0	1.1	0.8
伸 び	%	370	350	320	250	230	270	450
100%モジュラス	MPa	4.1	2.8	2.2	1.8	1.2	0.7	0.3
200%モジュラス	MPa	6.6	4.4	3.7	3.0	1.8	1.0	0.5
300%モジュラス	MPa	10.1	7.1	5.5	-	-	-	0.6
引 裂 強 さ	N/mm	42	31	22	14	13	10	7

\* 記載された特性値は代表値であり、保証値ではありません。 \* 硬化物は経時変化により黄変します。

## 成形方法

方 法	真 空 注 型
計 量	必要量を混合比(重量)に合わせて、主剤・硬化剤・調整剤を正確に計量して下さい。 調整剤をご使用の際は、予め必要量を主剤側に混合して下さい。 計量誤差範囲は、±5%以内にして下さい。
液 温	主剤・硬化剤・調整剤共に20～50 に保って下さい。 液温は、可使時間に影響します。高いと短く、低いと長くなります。
予備脱泡	5～10分程度行なって下さい。 気泡が残留しやすい場合、液温を60～80 にして再度脱泡して下さい。
樹脂型温度	型温はあらかじめ60 に加熱して下さい。 型温が低いと硬化不良を起こすことがあります。型温が高すぎると寸法精度に影響が出ます。
混合攪拌	40～70秒間、混合攪拌して下さい。 混合攪拌が不完全ですと硬化不良の原因になります。
注 型	混合攪拌終了後、速やかに樹脂型へ注入して下さい。 注型(リーク)終了時に樹脂がゲル化していないことが望ましい。
硬化条件	硬化時間は、指定の温度・時間条件下で行って下さい。 成形品肉厚が薄い場合は、硬化時間が長くなります。

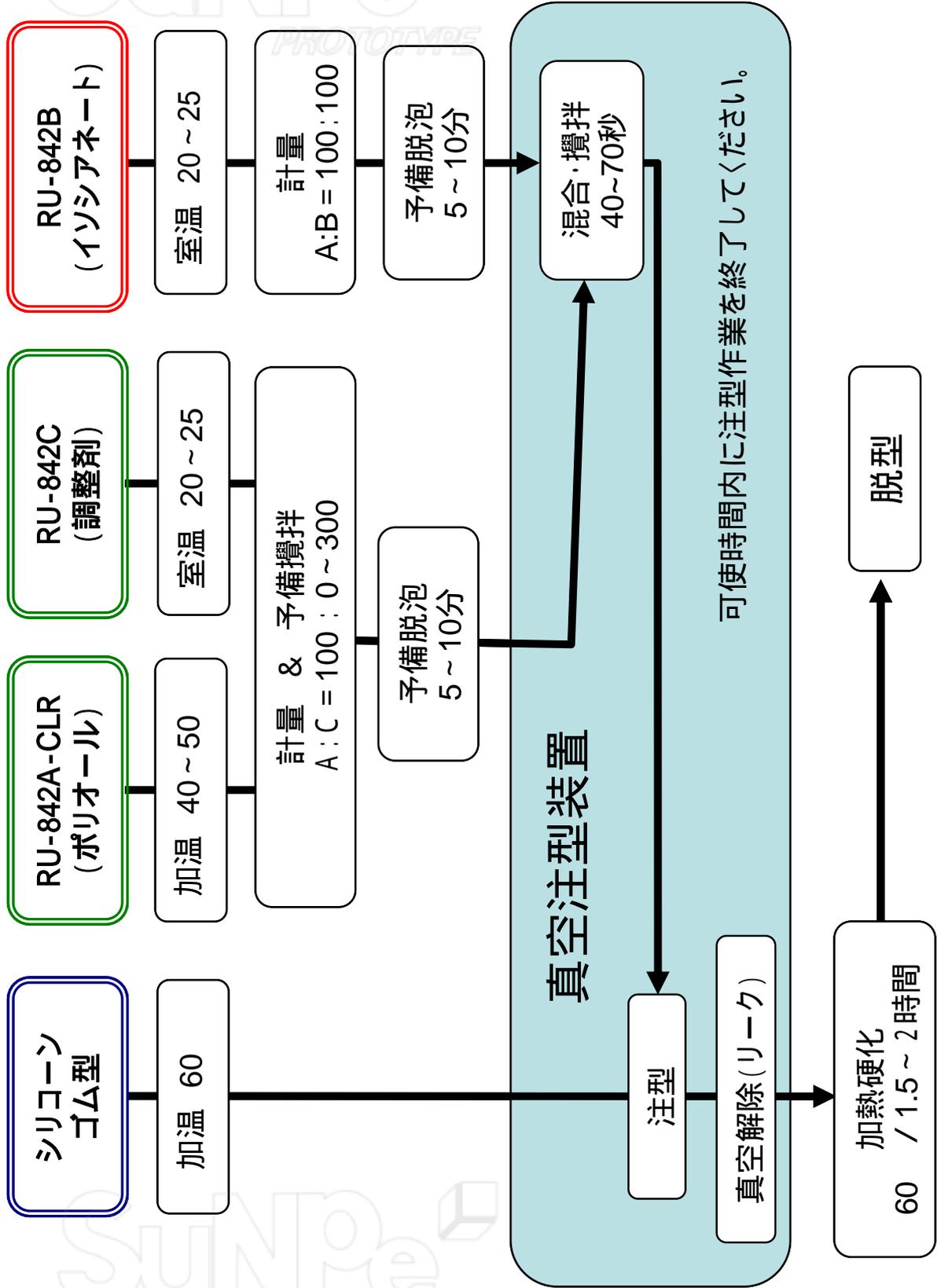
\* 主剤・硬化剤・調整剤は水分を嫌いますので、混入及び湿気に長く接触させることも避け、ご使用後は必ず密封して下さい。

\* 主剤・調整剤に水分が混入した場合、成形品に多くの気泡が発生するようになります。

\* 硬化剤は湿気と反応して白濁及び硬化することがあります。白濁及び硬化したものはご使用しないで下さい。

\* 硬化剤は10 以下になりますと結晶化することがありますが、80 以下で加温すれば液状となり従来通りご使用できます。

RU - 842 - CLR 注型フローチャート



## 取り扱い

- ◇ 取扱い場所には局部排気装置を設けて、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- ◇ 取扱い中は、皮膚に触れないようにして、保護眼鏡、保護手袋、必要に応じて有機ガス用防毒マスク等を着用して下さい。
- ◇ 容器からこぼれた場合には、吸着しやすいものに染み込ませたのち密閉容器に回収して下さい。
- ◇ 取扱い後は、手、顔、首筋等を洗い、うがいを十分に行ってください。
- ◇ 作業着などに付着した場合には、その汚れをよく落として下さい。
- ◇ 保管に際しては、密栓し直射日光や火気を避け涼しく乾燥した場所に保管して下さい。
- ◇ 破棄する場合には、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。
- ◇ 当社で指定した以外の材料と混合しないで下さい。
- ◇ この商品は国内向け商品です。日本国外に持ち出される際には事前にご相談下さい。

## 安全衛生

- ◇ 硬化剤は4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネートを1%以上含んでいます。
- ◇ 「製品安全データシート(M.S.D.S)」を別途用意しておりますので、ご使用前に必ずお読み下さい。
- ◇ 全ての化学品には未知の有害性がありうるため、取り扱いには細心の注意が必要です。
- ◇ ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。

## ◇ 応急処置について

眼に入った場合：清浄な水で15分以上洗眼し、直ちに眼科医の診察を受ける。

皮膚に付いた場合：石鹼で良く洗い落とし、汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぎ捨てる。

外観に変化や痛み、かゆみ等のある場合は、直ちに医師の治療を受ける。

吸入した場合：空気の清浄な場所に移して静かに休養させ、頭痛、吐き気等の自覚症状がある場合は、直ちに医師の治療を受ける。

飲み込んだ場合：多量の水を飲んで吐き出した後、直ちに医師の治療を受ける。

## 荷姿(消防法分類)

- ・主 剤(RU-842A-CLR) 1kg (危険物第4類第4石油類 危険等級 )
- ・硬化剤(RU-842B) 1kg (危険物第4類第4石油類 危険等級 )
- ・調整剤(RU-842C) 1kg (危険物第4類第3石油類 非水溶性液体 危険等級 )